

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和08年08月18日

計画の名称	杵築市宅地耐震化推進事業（防災・安全）														
計画の期間	令和07年度～令和07年度（1年間）											重点配分対象の該当	○		
交付対象	杵築市														
計画の目標	地震等による被害を未然に防ぐため、第一次スクリーニングにより抽出された大規模盛土の安全性の確認・調査を実施する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		24	A	24	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7.4		R8.3
1	第二次スクリーニング結果を公表することにより、宅地所有者等の宅地被害に対する関心を高める。 ホームページ等による第二次スクリーニングの結果公表を100%とし、宅地所有者等への周知を図る。 （第二次スクリーニング結果公表率）＝（第二次スクリーニング結果公表箇所数）／（第二次スクリーニング実施箇所数）（2箇所）	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	杵築市	直接	杵築市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニングの実施	杵築市	■					24		策定中
											小計						24		
											合計						24		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

杵築市役所 未来都市創生課 都市計画係

事後評価の実施時期

令和8年8月

公表の方法

市ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニングの結果を市ホームページに公表し、宅地所有者等への周知を図った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○特記事項（今後の方針等）

二次スクリーニング計画において、実施すべき全箇所の調査が終了した。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニングの結果公表		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	